日本の仁王という人あ、たいした力のある人で、日本でかなう人いなぐなって、唐さ力だめしに行ったもんだしけど。ずっとたずねて行ったば、ドョウいねで、かがばりいだんしけど。

「どこさ行ったア」

ったば、

「山さしば刈りに行った」

と言うんしけど。それでしゃ、待ってだば、ずうっと暗くなってから、来たもんだしけど。なんぼか木を背負ってきたもんだか、ゴヤゴヤゴヤと音して、三張りもおろしたんだど。日本の仁王それ聞いだばな、

「これだば、なんぼ俺強いたって、とてもかなわねエ」

どて、ノシ板やぶって、逃げてきたもんだしけど。そしたばドョウあ、追っかけできたもんだけど。日本の仁王まだ、どうもなんねどて、岩さかぐれてしまったど。しだどもドョウあ、春と夏と秋と冬に、一年に四回もくるもんだけど。